委託訓練カリキュラム

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 訓練科名 | 介護福祉士資格コース | 就職先の職務・仕事 | 「介護福祉士」として、入所・通所福祉施設及び在宅生活している高齢者・障がい者の生活全般を支える |
| 訓練期間 | 令和2年4月1日～令和4年3月31日（24か月） |
| 訓練目標 | 厚生労働大臣指定の介護福祉士養成課程のカリキュラムを中心に、座学での知識習得と実践に即した技術を習得し、介護・福祉に関する専門的知識と技能を習得する。 |
| 仕上がり像 | 介護福祉士資格を有する専門的な人材として、福祉施設の介護職や専門性を活かした職種への就職をめざす。 |
| 領域 | 形態 | 科目の内容 | 科　　　　目 | 時　間 |
| 人間と社会 | 必　須 | 講義 | 人間の尊厳と自立 | 人間の尊厳と自立 | 30 |
| 講義 | 人間関係とコミュニケーション | 人間関係とコミュニケーション | 30 |
| 人間の理解　特講 | 30 |
| 講義 | 社会の理解 | 社会の理解Ⅰ・Ⅱ | 60 |
| 社会の理解　特講 | 30 |
| 人間と社会に関する選択科目 | 講義・演習 | 情報処理の理解 | 統計学入門 | 60 |
| 講義 | 家庭生活技能 | 生活技術 | 30 |
| 講義 | 現代社会の理解 | 現代社会 | 30 |
| 介　護 | 講義・演習 | 介護の基本 | 介護の基本Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ | 180 |
| 講義・演習 | コミュニケーション | コミュニケーション技術Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ | 90 |
| 講義　　　　　　　演習 | 生活支援技術 | 生活支援技術概論 | 30 |
| 生活支援技術Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ | 180 |
| 生活環境支援技術 | 30 |
| 家事生活支援技術（調理演習含む） | 60 |
| 講義・演習 | 介護過程 | 介護過程Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ　介護過程Ⅳ（60） | 150 |
| 講義・演習 | 介護総合演習 | 介護総合演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ | 120 |
| 実習 | 介護実習 | 介護実習Ⅰ－1 | 70 |
| 介護実習Ⅰ－2 | 105 |
| 介護実習Ⅱ－1 | 140 |
| 介護実習Ⅱ－2 | 140 |
| こころとからだのしくみ | 講義 | 発達と老化の理解 | 発達と老化の理解Ⅰ・Ⅱ | 60 |
| 発達と老化の理解　特講 | 30 |
| 講義 | 認知症の理解 | 認知症の理解Ⅰ・Ⅱ | 60 |
| 講義 | 障がいの理解 | 障がいの理解Ⅰ・Ⅱ | 60 |
| 講義 | こころとからだのしくみ | こころのしくみの理解 | 30 |
| からだのしくみの理解 | 30 |
| こころとからだのしくみⅠ・Ⅱ | 60 |
| 医療的ケア | 講義 | 医療的ケア実施の基礎 | 医療的ケアⅠ・Ⅱ・Ⅲ | 90 |
| 講義・演習 | 喀痰吸引（基礎知識・実施手順） |
| 講義・演習 | 経管栄養（基礎知識・実施手順） |
| 演習 | 演習 |
| その他の講座 | 講義 | 安全衛生 |  | ３ |
| 講義 | 働くことの基本ルール |  | ３ |
| 講義・演習 | 接遇マナー | 特別講義 | ６ |
| 演習 | 介護技術の向上 | 生活支援技術練習 | 120 |
| 講義・演習 | 余暇活動及び介護予防支援技術（選択科目） | Activity支援技術Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ | 150 |
| 講義・演習 | 国家試験対策（業者模擬試験・学力評価試験・過去問題） | 国家試験対策 | 60 |
| 就職支援 | 講義　　演習 | ジョブカード指導、履歴書・面接、各種就職フェア参加、事業所からの説明会、卒業生による講演、労働法制セミナーなど | 就職支援講座 | 60 |
| 　訓練時間総合計　　２４１７時間 |
| 学科　１９０２時間 | 実技 ４５５時間 | 就職支援　６０時間 |